



中 蒲 春 待

親 松 四 郎

# こすど 公民館報

発行所 小須戸町公民館  
発行人 成田 常信  
発行日 毎月 15 日  
部 15 円  
印刷所 昭栄堂印刷所

### カス料金の改訂

購入ガスの値上げにより、ガス料金が二月一日から引上げられます。このことにより、二月の検針中、二月一日からの新料金の適用については、町条例の定めるところにより、あん分算出することになっております。  
なお、新料金早見表については、後日ご家庭にお届けいたします。 小須戸町企業課

## 新年のご挨拶

### 分館活動の強化充実を

中央公民館長 成田 常信



明けましておめでとう  
例年になく、おだやかな新年で、皆様にはよいお年を迎えられたことと存じます。  
思えば去年は、青少年の非行が戦後最高になったという事等、多難な年でした。今年こそは、これ等の諸問題を解決し、或は解決の見通しがみつかり、明るく五十七年にしたいものと考えております。

さて公民館は戦後この荒廃した祖国日本再建の原動力として活動を続けてまいりました。その間文化の復興、郷土の復興

## 新年のご挨拶

### 非行化防止は地域ぐるみで

教育長 丸山 敬雄



明けましておめでとう  
雪なしの新年を迎え、晴れ上がった青空を見上げています。何やら明るく今年を先取りするものがあると思います。

第十回を迎えた恒例の元旦マラソンによって新しい年が始まりました。老若男女(最高年齢七十才)百数十名の参加者で一人の落伍者もなく完走

八千坪の土地が確保され将来社会教育の総合施設が計画されていることを聞いております。  
このようなことを契機として更に分館活動の充実をはかりたいと考えております。又、新保地域に去年研修センターの完成をみました。分館活動のより活性化が期待されております。  
現在公民館の諸活動はほとんどバンク前前までしております。この辺で、もう一度見直しをして、これら諸活動の整理統合をなし、現代にマッチした、内容と運営を考えてゆかねばなりません。  
以上の問題解決のためアンケートにより、広く皆さんのご意見を聴する計画を立てております。その節はぜひご協力をお願いいたします。  
紙面の都合で意を尽して述べることができませんでしたが、皆様のご理解をお願いいたします。  
今まで町内外の皆様から多くのご支援、ご協力をいただきましたが、今年もぜひ旧年に増して、ご激励を賜りたく、お願いいたします。

また、少なくとも非行の一つの原因を構成していると思われる好ましくない環境を少しでも浄化するため、成人向け雑誌自動販売機やモーター等の設置に、土地などの提供や売買されないよう全町の皆様の協力を重ねてお願いするものであります。  
かねて計画しておりました矢代田小学校屋内運動場の改築については、昭和五十七年度に実施する計画であります。現在の渡り廊下、プールと一部現在の屋内運動場の位置に建てる予定であります。来年度一時屋内運動場、プールの使用が出来なく不便をおかけすることを計画しております。将来を考慮しての計画でもありますが、よろしくお願いたします。

## あけましておめでとう

- |       |       |            |            |
|-------|-------|------------|------------|
| 町長    | 五十嵐重雄 | 中学校長       | 五十嵐俊英      |
| 町助役   | 榎田泰賀雄 | 小須戸小学校長    | 野瀬 忠       |
| 町入役   | 上田 友男 | 矢代田 〃      | 吉川 幸治      |
| 町議会議長 | 大貫三三郎 | 社会福祉協議会長   | 宮崎 純能      |
| 町副議長  | 木村 耕平 | 消防団長       | 村山 与徳      |
| 町議会議員 | 中野 一雄 | 新津警察署小須戸幹部 | 山本 年雄      |
|       | 野崎 迪夫 | 派出所々長      | 多田 孝一      |
|       | 栗原 久平 | 小須戸郵便局長    | 山口 敬一      |
|       | 新井田辰男 |            | 保科 栄       |
|       | 本多 隆  |            | 三浦 保       |
|       | 松尾 健一 |            | 藤田 仙典      |
|       | 坂井 秀雄 |            | 五十嵐芳昭      |
|       | 野崎 隆司 |            | 増井 育雄      |
|       | 平間 安雄 |            | 渡辺 欣二      |
|       | 山本 年雄 |            | 岡野 良知      |
|       | 佐藤太加志 |            | 加藤 重雄      |
|       | 砂井松一郎 |            | 加藤 大輔      |
|       | 荒木安太郎 |            | 成田 常信      |
|       | 小川 久  |            | 吉田 吉平      |
|       | 新井田秋蔵 |            | 新井田七郎      |
|       | 高山 三治 |            | 川瀬 弘一      |
|       | 矢部 勲  |            | 大村敬三郎      |
|       | 保科 栄  |            | 横水 〃       |
|       | 菅原 省二 |            | 他、本・分館役員一同 |
|       | 石本 重栄 |            | (順不同)      |
|       | 丸山 敬雄 |            |            |
|       | 榎原 真次 |            |            |
|       | 野瀬 忠  |            |            |
|       | 松沢 キヨ |            |            |
|       | 五十嵐芳昭 |            |            |
|       | 藤田 仙典 |            |            |
|       | 木村敬三郎 |            |            |
|       | 菅原 朝夫 |            |            |
|       | 村山 祐一 |            |            |
|       | 小柳 篤信 |            |            |

## あいさつ

### 心と形の両面からしつけを

人と人との出会い、人間関係は、まず「あいさつ」から始まると言われてよいでしょう。  
あいさつは、人間関係をスムーズにする手段であると同時に、礼儀の基本となるものです。  
あいさつとか礼儀というとなにか形式ばった感じもしますが、本来は相手に対する「心」の表れであり、それが一定の形になったもの——と言いうことができます。

ですから、あいさつについてのしつけは、まず相手に対する「心」の持ちこたえを大切に、その表現としてある決まった形があることを教えるべきです。  
あいさつは、言うなれば、社会生活への「パスポート」です。幼いうちから、あいさつがきちんとできる、ようにしつけをしたいものです。

ジャズ&クラシック  
レコードコンサートのご案内

～主催＝オーディオと音楽を楽しむ会～

クラシック コンサート  
日時 一月二十二日  
午後七時三十分  
会場 中央公民館  
二階・視聴覚室  
曲目 シューベルト作曲  
歌曲集「冬の旅」  
(ヒットン歌手)  
雪降る冬の夜長、孤独  
と荒涼の感じが全篇に流  
れる歌曲集「冬の旅」を  
企画いたしました。  
一度は聞いておきたい  
この曲、このチャンス、  
是非心ゆくまで一緒に  
聴いてみませんか?

皆さまをお誘いする  
年はじめの素晴らしい  
おくりもの!

クラシック コンサート  
日時 一月二十三日  
午後七時三十分  
会場 中央公民館  
二階・視聴覚室  
(担当・馬場岩夫)  
お持ちしております。  
(担当・親松四郎)  
あけましておめでとらご  
ざいます。  
本年もよろしくお願  
い申し上げます。  
(会員一同)



鍛えて健やかな心と身体を!  
元旦走り初めに百四十余名参加  
第十回町民元旦マラソン大会行わる

教育委員会と体育協会の  
共催で行われる恒例の  
町民元旦マラソン大会も  
今年で十回目を数えまし  
た。  
今年は二kmコースに小  
学生など約百十名、三km  
コースには一般や中学生  
高校生など約三十名の計  
百四十余名が参加し、全  
員完走しました。  
午前十時半、五十嵐町  
長さんのスタート合図で  
まず二kmコースが出発。  
子供たちは元気いっば  
いにゴールイン、付き添  
いの大人が少々バテ気味  
のようでした。  
三kmコースのトップは  
10分51秒でゴールイン。  
しんがりは、参加最高  
令者のマラソンおじさん  
武藤武治氏、悠々マイ  
ペースでのゴールイン。  
終了後、中央公民館大  
ホールで恒例の甘酒とミ  
カンで心地良い疲れをミ  
ヤし、自分のタイムを記  
入した記録証と参加賞を  
もらい閉会となりました。  
元旦早々、ご協力いた  
だいた警察、交通指導隊  
ほか、関係者の皆さんに  
厚く御礼申し上げます。



美しいハーモニイで  
クリスマスの集い  
～キャンドルサービスなどで楽しむ～  
十二月二十五日の夜、中央公民館三階大ホールに  
おいて、クリスマス集が行われました。  
一年をふりかえり、新しい年に向けての精一杯の  
歌い納めました。

昭和五十六年度県芸術祭  
文芸部門で奨励賞を受賞!

～矢代田出身の坂井重穂さん～  
本年度県芸術祭の一  
部として、当町矢代田  
出身の坂井重穂さんが見  
事入賞されました。  
坂井さんは、現在新井  
市にお住いで、勤務の  
ため矢代田を離れてしま  
ったが、俳句を詠み続け  
て、二十数年というベテラ  
ンで、新井市の「広報あら  
い」や、新聞、雑誌、全  
国俳句大会等に投稿され  
るなど、中広い分野で活  
躍されておられます。  
「我が故郷小須戸町にも  
数多くの俳句を詠まれ  
ます。新聞や雑誌等で拝見  
させていたいです。」と  
おっしゃっています。  
これからは、小須戸町と  
新井市との交流に何か一  
役の責を果してゆきた  
いとコメントを寄せら  
れました。  
坂井さんのますますの  
ご活躍をお祈り申し上げ  
ます。  
◎奨励賞受賞作品  
・一輪を加へ散りゆく桜  
かな  
・朝顔を濡らす産着の幸  
かな



スキー教室  
開催のご案内  
～初心者講習会～  
日時 二月二十日～二十  
一日(二泊二日)  
場所 須原スキー場  
費用 一人七〇〇〇円  
(バス代、保険料全  
中込先中央公民館  
メ Cutting 定員二十名になり  
次第メ切ります。  
その津具のない方は  
その旨ご連絡下さい  
※詳細は中央公民館へ。

サッカー少が  
体育施設等の大掃除

～お世話になったお礼の奉仕活動～  
去る十二月十三日、サッカー  
少年団の子供たちが、普段  
お世話になっている施設にお礼を  
しようと、清掃奉仕活動を行いま  
した。  
約七十名の団員たちと指導者の  
皆さんで、町民体育館のガラスふ  
きや床掃除、町民体育館と柔剣道  
場、プールの周辺のゴミひろい  
など、午前十時から二時間にわた  
っての奉仕活動でした。  
この団結と融和の精神で、今年  
も立派な成績をあげてくれること  
でしょう。  
皆さん、どうもありがとうございました

テニスのご案内二題

町民大会とママさんテニスクラブ  
左記要項により、恒例  
の標記大会を行います。  
ふるってご参加下さい  
日時 二月七日(日)  
午前九時開会式  
会場 町民体育館  
中込先中央公民館  
に教育委員会又は中  
央公民館へ。  
主催 教育委員会・体育  
協会  
主管 庭球協会  
ママさん  
ママさんテニス教室を  
終了した人たちが、充足し  
た同クラブも、今年で二  
年目を迎えました。  
今年も、二月から練習  
を再開しますので、やっ  
てみたいと思ふ方は、ぜ  
ひどうぞ。  
初心者の方も大歓迎で  
す。  
今年も、庭球協会の皆  
さんがご指導して下さい  
ます。  
道具のない方も、当方  
で多少の用意があります  
から、お気軽にご参加下  
さい。  
詳細についてはお問い  
合せ等は、中央公民館内  
事務局へどうぞ。

泣いていきます!

ライオンズ植樹の花盗難  
小須戸ライオンズクラ  
ブが、町の花いっぱい運  
動の一環として設置され  
た「フラワーボックス」  
の花木が、心ない人に盗  
られてしまいました。  
花を愛する心が嵩じて  
の仕業と思えますが、空  
っぽくなったフラワーボ  
ックスが、花を大切に  
しましょう。花のないフ  
ラワーボックスなんて、  
おかしいですね。

図書だより



- ◇漂流 吉村 昭
- ◇流水への旅 渡辺 淳一
- ◇春の道標 黒井 千次
- ◇LORD HURDIS 堀田あけみ
- ◇世界の伝記 勝 海舟
- ◇江戸っ子侍(全) 柴田錬三郎
- ◇墜落 福本 和也
- ◇質屋の女房 安岡章太郎

中学生文芸

年賀状鉛筆で書き簡単に  
みかん入れいもこたつの上に置き  
年賀状思いもかけぬ人の字も  
初詣願いごとく無理ばかり  
初詣願いをたくし振袖姿  
にらめっこ耳を傾けたる取り  
三年の月日を想い賀状書く  
床の間に花添えたるや鏡餅  
師より来る賀状に、必勝。必勝なり  
洗滌の手温む間にも賀状書く  
初詣親子並んで手を合わす  
みんな揃う俳句クラブの初笑い  
茶の間の神だな飾る鏡餅  
福引きにため息混じる白息  
霜の中合格祈願の初詣  
門松や雪降る前にしなまれて  
フッと吹きまかに書いた父の顔  
振袖の色鮮やかに初詣  
年賀状出さないせに期待する  
時報聞き耳をすませば除夜の鐘

- 吉沢 正
- 佐藤 勇一
- 森田 十四夫
- 桑 広美
- 野田 佳代子
- 野田 嗣恵
- 吉田 一人
- 長井 正徳
- 長沢 加代子
- 吉沢 浩二

十二月句会報

小須戸町俳句同好会  
秋の夜半の涼しさを  
野良犬が陽を喰いでくる枯野かな  
擦り疵を濡れて続けぬ冬雨  
松吊りや夫には似合ふ頼みかむり  
枯蓮や神のみ渡る太鼓橋  
子は母のしぐさを真似て密柑むく  
表札に書き足す孫や花ハツ手  
村九戸人影見えず冬の百舌  
祖母の忌に食用菊の摘みおさめ  
煤払い良太の句集が出て来たり  
雪吊りの繻子のゆるみ風遊ぶ  
柿葉葉刺ば葉型に湿りおり  
前山に雪の来ている一茶の忌  
足袋脱いでくつろぐ宿の茶の熱し  
絵馬が鳴る時雨る宮の暗の中  
城址の径かくしけり朴落葉  
各階に短日の灯をともしけり  
越ひかり一袋焚く文化の日  
豆柿の実の黄を保ちし寺の椽  
日捲りの薄薄として暮早し  
鍋粥み歳の運座に和む顔  
つばぎの黄の月色に合わせおり  
橋工事よりやく終えて冬の月  
あたたかく見えたり今日の冬の月

訂正とお詫び

前号の「訂正」に於いて、  
ありましたが、トリ年と  
誤りでした。訂正してお  
詫びいたします。  
なお、おガキの送り先  
は次のとおりです。  
小須戸町若葉町二丁目  
小須戸町中央公民館  
こどもクイズ係  
(電話 956-011)

初詣で  
我妻 清作  
馴染みなき人にも会釈交し合う二年詣りの列  
につらなり